

# 新市市章を 住民による選考(投票)で

宗像市  
玄海町

## 合併協議会だより

第26号

●発行●  
宗像市・玄海町合併協議会  
(宗像市東郷995)  
☎(36)1067  
FAX(34)8015  
合併に関する意見などは、  
合併協議会事務局へ

### 第1回 第2回 新市市章選考委員会開催

第1回新市市章選考委員会が、10月25日に玄海町の「ゆつゆつぷらざ」で開催されました。委員会では、宗像市や玄海町の小学生などが取り組んだ作品など、応募期間中に寄せられた845作品の中から10作品を選考しました。

また、11月8日に行われた第2回委員会では、第1回委員会を選考した10作品の中から、市町職員全員による投票結果を受け、住民による選考(投票)に回る5作品を決定しました。

なお、新市市章選考の投票用紙は、今月号の広報紙に折り込んでいます。みなさん投票してください。



応募された作品

第1回新市市章選考委員会で候補10作品を選定

第1回委員会、合併協議会会長原田慎太郎宗像市長は、「公募いただきましたみなさんにこの場をお借りしてお礼を申し上げます。公募期間中に845作品の応募があり、どれもすばらしい作品ですが、委員のみなさんは21世紀に飛躍する新市の顔としてふさわしい市章を選考していただけることを期待しています」とあいさつしました。



候補作品を選考する委員

選考にあたっては、5項目の選考基準を設けて、それぞれ3段階の評価を行い、得点の高い順から10作品に絞りました。選考基準は「未来・夢・新鮮さ」「自然・環境」「文化・歴史」「個性・機能」「印象」が感じられるデザインとなっています。

この10作品を市町職員全員の投票によって5作品とし、さらには住民による選考(投票)を行い、その結果を参考にしながら、選考委員会が決定することが合意されました。

### 合併後の各種事務事業等の 取扱いについてお知らせします

両市町では、来年4月1日の合併に向け、宗像市・玄海町合併協議会で合意した29項目の調整方針に従いながら、さまざまな事務事業の調整を進めています。新「宗像市」になることにより変わるのか、住民のみなさんに関わりの深いものを中心に、お知らせします。

#### 介護保険について

介護保険料は3年ごとに見直され、平成15年度が見直しの時期になります。現在は両市町それぞれに、医療福祉の専門家や住民代表などで組織する協議会(審議会)を設置し、過去の給付実績や実態調査をもとに平成15年度以降の保険料や介護保険関連事業について協議しています。この協議内容については、宗像市と玄海町の広報などを通じて今後お知らせしていきます。

#### 高齢者福祉について

高齢者の各種福祉サービスの内容は次のとおりになります。具体的なサービスや負担金などは下表に記載されています。

**在宅でのサービス**

— 介護予防・生活支援 —

高齢者が住み慣れた地域で生活ができるように必要な支援を行うサービスです。

**配食サービス**

おおむね65歳以上で一人暮らしの世帯や高齢者のみの世帯、一人暮らしの身体障害者の世帯で加齢に伴う心身の機能低下や心身の障害、傷病などで調理することが困難な世帯に、栄養のバランスがとれた食事を届け、利用者の安全確認を行います。

**ふとん丸洗いサービス**

寝具の衛生管理が困難な世帯に寝具の洗濯、乾燥や消毒を行います。

**家事援助ヘルパー**

おおむね65歳以上で家事を行うことが困難な高齢者の世帯に対し、家事、相談・助言、家の周りの手入れなど、簡単な日常生活上の援助を行います。

**日常生活用具の給付、貸与**

おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者に、介護保険事業の対象とならない日常生活用具を給付、貸与します。

#### 家族介護支援

在宅で高齢者を介護している家族に経済的な負担の軽減と精神的な援助を図るためのサービスです。

家族介護慰労  
重度(要介護4・5)の高齢者を在宅で介護し、過去1年間介護保険サービス(1週間程度)のショートステイの利用を除く)を利用しなかった市民税非課税の世帯に、年10

#### 施設でのサービス

養護老人ホーム  
原則として65歳以上で身体、精神または環境上の理由や経済的に在宅での生活が困難な人が入所できる施設です。

#### 第2回 新市市章選考委員会で 5作品を決定

第2回委員会では、市町職員全員の投票で選考した5作品について、それぞれデザインや色彩、バランスなどの協議を行いました。

委員会では協議した5作品を住民による選考(投票)に回ることが決定されました。



第2回新市市章選考委員会

緊急通報装置の給付、貸与  
緊急事態に陥る可能性が高く、定期的に安否の確認が必要な一人暮らしの高齢者などに対して、緊急時における連絡手段の確保を行います。

訪問理美容サービス  
理髪店や美容院に向くことが困難な在宅高齢者に、理容師や美容師が訪問し、理髪などを行います。

介護予防デイサービス  
比較的元気な60歳以上の一人暮らしの高齢者で、家に閉じこもりがちな人を対象に、センターに送迎し、入浴や食味活動などのサービスを行います。

ショートステイ  
おおむね65歳以上で一時的に自宅での生活が困難になった高齢者が、短い期間(原則7日間)養護老人ホームに入所し、生活習慣などの指導を受けることができます。

高齢者等住宅改造費助成  
在宅で介護が必要な高齢者(非課税世帯が対象)が住みやすいように住宅を改造する場合、介護保険枠の20万円を含む50万円を上限に、その費用の一部を助成します。

在宅介護支援センター  
在宅で高齢者を介護している家族の相談を受けたり、介護に関する説明をしたり、介護予防・生活支援事業などの申請代行、関係機関との連絡調整などを無料で行います。

あんしんネットサービス  
はいかひの行動がある痴呆性高齢者に、専用の端末を携帯してもらうことで、早期に居場所を確認することができサービスです。

事業名	事業内容など
配食サービス	利用者負担 1食400円
ふとん丸洗いサービス	利用者負担 和式、洋式とも1割負担 和式(敷布団、掛布団、毛布) 洋式(介護用ベッドのマットレス、ベッドパット、掛布団、毛布)
家事援助ヘルパー	①家事、②相談・助言に関すること 1時間120円 ③家の周りの手入れに関すること 1時間 80円
日常生活用具の給付、貸与	世帯の所得区分に応じた費用負担 品目は火災報知器、自動消火器、電磁調理器、老人用福祉電話
緊急通報装置の給付、貸与	世帯の所得区分に応じた費用負担
訪問理美容サービス	理美容料金は利用者負担 利用回数は利用者1人につき年6回以内
介護予防デイサービス	利用者負担 週1回700円
ショートステイ	利用者負担 1日1,670円
高齢者等住宅改造費助成	非課税世帯が対象
在宅介護支援センター	問い合わせ先 ●宗像アコール在宅介護支援センター(光岡)---TEL37-0714 ●宗像医師会在宅介護支援センター(田那)-----TEL37-4830 ●赤間病院在宅介護支援センター(石丸)-----TEL32-5055 ●在宅介護支援センターあかま(田久)-----TEL38-9527 ●玄海町在宅介護支援センター(神湊)-----TEL62-4333
あんしんネットサービス	利用者負担 基本料金 1か月525円のほかに検索料やバッテリー交換代金などがあります。
施設でのサービス	養護老人ホーム 入所者の収入や扶養義務者の所得税額に応じた負担

# もっと 知ろう お互いのまち

宗像市、玄海町を住民のみなさんに知っていただくために、両市町の紹介を連載しています。今回、宗像市は南郷地区、玄海町は地島地区を紹介いたします。一度訪ねてみてはいかがでしょうか。



**地島地区**  
昔ながらのどかな雰囲気、豊かな自然をたたく漁業の島、地島は、鐘崎から北西の海上約2キロのところに位置します。  
豊岡地区と泊地区の2つの集落があり、ワカメ、ウニ、アワビなどの海産物や椿油などの特産品があります。  
また、島内に数件ある民宿では地元の食材を使ったおいしい料理が味わえます。



**遊歩道**  
「しばきロード」地島に自生する野生種の椿、約6000本が島内のあちこちで花を咲かせます。その中を「しばきロード」と呼ばれる遊歩道が、自然を保護しつつ歩きやすく整備されています。また、展望台からは玄界灘、響灘が一望でき、その眺望は必見です。なお、椿の見頃は12月中旬から3月上旬です。



## 玄海町地島地区



**下水処理施設**  
漁港や漁場の水質を保全し、その機能の維持向上を図るとともに、便所の水洗化への対応など快適な生活環境を形成するため、平成9年度から地島地区漁業集落環境整備事業に取り組み、平成14年度、「地島下水処理施設」が供用開始されました。



**椿油加工場(泊地区)**  
鐘崎から町営渡船「ニユー地島」で約5分、最初に到着するのが泊港です。その泊地区に椿油加工場があります。  
やぶ椿からとれる椿油は生産量は少ないが品質が良く、整髪や食用にひっぱりだこです。



## 宗像市南郷地区



**原町(唐津街道)**  
赤間宿と畦町宿の間に位置する町並みは、しっとりとした当時の面影を残しています。旧家を利用した古美術屋などもあります。  
九州大道芸まつりの会場にもなっています。



**宗生寺・馬頭観音**  
美しい藤棚と、3000本のツツジが見事な宗生寺は、禅宗の名刹です。裏山にある馬頭観音は、奈良時代の僧・行基の手による秘仏で、33年間に2度開帳されます。



**南郷地区**  
宗像市の南に位置し、宗像の旧文化と新文化に出会えます。この紙面で紹介しているもの以外にも軽い登山のできる許斐山や、四季折々の美しい植物がみられる、このみ公園や県指定天然記念物の美しいクスノキのある光岡八幡宮などがあります。最近では、国道3号線を中心に商業施設が建ち並び、多くの人々が訪れています。



**大閘橋**  
正しくは大穂橋ですが、地元では昔から、こう呼ばれています。川幅の狭さにもかかわらず、頑丈な石積みが施されており、当時の重要人物が渡ったことが推測されます。